

<b>3類型</b>	鋳工業品又は鋳工業品の生産に係る技術	<b>通巻番号</b>	1 - 20 - 012
<b>地域資源名</b>	燃料ペレット	<b>認定日</b>	平成20年10月31日
<b>地域</b>	北海道帯広市	<b>所管省庁</b>	経済産業省

## 事業名：牛糞を主原料とした燃料ペレットの開発、製造、販売

会社名：日本家畜貿易株式会社

所在地：北海道帯広市昭和町東5線113番地

連絡先：TEL：0155 - 64 - 5735

HP：<http://www.jlt.ne.jp/>

FAX：0155 - 64 - 5736

### 事業概要(新たな活用の視点)

- ・本事業は、従来は産業廃棄物として処理されていた牛糞などを主原料とした燃料ペレットの開発・製造・販売を行う。
- ・製品の特徴である価格の安定性と製造工程で副産物として生じる灰が肥料として使えるため付加価値は高い。



【堆肥化作業】

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### 競争力

- ・1000kcalあたりの熱量単価が8.66円と、A重油11.83円、灯油13.41円、木質ペレット11.66円(2008年調)と比べて割安であり、燃焼後に生じる灰も肥料としての価値が高い。

#### 市場性

- ・北海道のハウス農家は約3500戸であり、各農家の経費の9～20%が燃料費で占められている(2008年調)。燃料の主体は重油、灯油であるが、コスト高になった石油製品からペレットなどへの燃料シフトが見込まれ、大きな市場が期待される。

#### 販路

- ・事業開始後3年間は域外を含めた大規模ハウス農家を中心に営業活動を行い、小口の取引は十勝管内に限定する。
- ・4年目以降から工事現場への採暖用としての販売やホームセンター等への卸販売を行っていく。



【牛糞燃料ペレット試作品】

### 地域資源における関係事業者との連携

- ・帯広畜産大学、十勝圏振興機構や北海道環境科学技術センター等地域の研究機関との間で共同研究を行う。
- ・原料は地域の畜産農家等との連携により調達する。



【燃焼実験】